

## ココロチラリの21

栗 東  
入厩予定

全400口 一口30,000円(総額:1,200万円)

父 ジョーカプチーノ  
牡 鹿毛 2021年5月30日生まれ コスモヴェューファーム



### 母の父

**エアジハード**  
千歳産、最優秀短距離馬、7勝、安田記念-G1(1600m)、マイルチャンピオンシップ-G1(1600m)、富士S-G3(1600m)。主な産駒ショウワモダン(安田記念-G1)、ナナヨーヒマワリ(マーチS-G3)、アグネススラズベリ(函館スプリントS-G3)。母の父としてカルマート(紫苑S-L)、チェアリングソング(アケアマリンS)、ウインスペクトル(皿倉山特別)、バックアタック(南関東・ユングフラウ賞)を出す

### 母系

母**ココロチラリ**(09 エアジハード) 1勝, スイートピー-S-L 2着。本馬は第7仔。  
産駒  
フラワースペクト(18牝 栗 \*ノヴェリスト)入着, ⑧  
ステキナココロ(20牝 鹿 スピルバーグ)未出走  
祖母**ライフスプリング**(02 \*ヘクタープロテクター) 1勝。産駒  
カネトシバシュート(牡 \*フェルブラヴ)入着, 兵庫公2勝  
曾祖母 \***マイライフスタイル**(92 Halo)米国産, 1勝, フラワー-C-JPN3 5着。  
産駒  
ユアライフスタイル: 3勝。産駒  
| **ネオファンクル**: 2勝, ききょうS-OP  
モエレカパーガール:南関東公4勝, 兵庫公9勝。産駒  
| **ツムタイザン**:兵庫公5勝, 園田ジュニアC, 兵庫若駒賞, ⑧  
四代母**ウィッシング ウェル** Wishing Well(75 Understanding)北米12勝, ゲイムリー-H-G2, 同3着, ウィルシャー-H-G3, Las Cienegas H, 同2着, Convenience S(2回), Autumn Days H, ビヴァリー ヒルズ-H-G3 2着, Palomar H 2着, 同3着, ラモナH-G2 3着, Hawthorne H 3着。産駒  
\***サンデーサイレンス** Sunday Silence:米年度代表馬, 米3歳牡馬チャンピオン, 北米9勝, ケンタッキー ダービー-G1, プリークネスS-G1, B Cクラシック-G1, スーパー ダービー-G1, サンタアニタ ダービー-G1, カリフォルニアンS-G1, サン フェリーベH-G2, ベルモントS-G1 2着。本邦総合・2歳チャンピオンサイアー  
\*サンデーズシス Sunday's Sis:北米1勝。産駒  
| セイカカロブ: 5勝, 桃山特別。**セイカプレスト**(札幌日経オープン-L)の母  
\*ペニーアップ Penny Up:不出走。産駒  
| サンデーブレイヴ: 2戦, 入着。**トーセンクラウン**(中山記念-G2)の母  
\*サンデーウィッシュ Sunday Wish:不出走。産駒  
| ザ グレイスフル セイント The Graceful Saint:南アフリカ4勝。**セント ソフィア** Saint Sophia(Sun Classique H-L)の母

ジョーカプチーノ  
芦毛 2006年

マンハッタンカフェ  
青鹿毛 1998年

\*サンデーサイレンス  
Sunday Silence  
**Halo**  
Wishing Well

ココロチラリの21  
牡 鹿毛 2021.5.30

ジョーブシケ  
芦毛 2000年

\*サトルチェンジ  
Subtle Change  
Law Society  
Santa Luciana

ココロチラリ  
栗毛 2009年

エアジハード  
栗毛 1995年

フサイチコンコルド  
Caerleon  
\*バレークイーン

ライフスプリング  
栗毛 2002年

ジョーユーチャリス  
トウショウボーイ  
ジョーバブーン

サクラユタカオー  
\*テスコボーイ  
アンジェリカ

アイシーゴースル  
\*ロイヤルスキー  
シャダイアイバー

\*ヘクタープロテクター  
Hector Protector  
Woodman  
Korveya

\*マイライフスタイル  
Thisis Mylifestyle  
**Halo**  
Wishing Well

Halo 4S×4D, Wishing Well 4S×4D, \*テスコボーイ4D×5S

### CHECK POINT

母は4戦1勝ですが、スイートピーS-OPで2着にきています。筋肉は少し平凡な感じですが身体のバランスが良く、配合次第で良い仔を出すと思ひ繁殖セリで購入しました。父ジョーカプチーノはNHKマイルCでは2番手でレースをしていましたが、後続は離れていましたし、先頭はとばし過ぎて、実質逃げきったような快勝ぶりでした。そのスピードは産駒にも受け継がれていますし、コストパフォーマンスの高い種牡馬だと思います。本馬が緩く見えるのは父の産駒の傾向で、走らせるとスピードがあるのが特徴です。芝の短距離で活躍すると思ひます。

